

様式3-1.標準オプション機能・帳票一覧

住民記録システム

機能・帳票要件【第5.0版(令和6年3月28日版)】機能・帳票要件一覧

標準オプション機能ごとに費用がかかる場合、イニシャル/ランニング(年/月額)等条件を補足等に明記すること

※標準オプション要否が必要(○)の行のみが記入対象

要件種別	機能名称				機能ID	機能要件	実施区分			標準オプション要否 ○…必要 ×…不要	標準オプション対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用 (円)	補足等
		中分類	小分類	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)			指定都市	中核市	一般市区町村						
機能要件	1 管理項目	1.1 住民データ	1.1.1 日本人住民データの管理		0010002	日本人住民について、以下の項目を管理すること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	×					
機能要件	1 管理項目	1.1 住民データ	1.1.2 外国人住民データの管理		0010004	外国人住民について、以下の項目を管理すること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.1 住民データ	1.1.19 氏名優先区分		0010046	郵便物の送付先の記載に対して氏名優先区分(例:外国人住民について、通称のみの記載を希望するか、本名のみの記載を希望するか。)を管理すること。	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.3 その他の管理項目	1.3.4 方書管理		0010063	方書のカナを登録管理できること。	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.3 その他の管理項目	1.3.4 方書管理		0010064	住民登録できない又は住民登録にあたり施設管理者の承諾を必要とする等の特殊な方書を登録管理できること。	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.3 その他の管理項目	1.3.5 地区管理		0010065	市区町村の区域を複数の区域に分割した地区について登録管理できること。	○	○	○	○					
機能要件	1 管理項目	1.3 その他の管理項目	1.3.8 交付履歴の管理	新規追加	0010544	指定都市においては、1.1.1(日本人住民データの管理)及び1.1.2(外国人住民データの管理)に規定する証明書の交付履歴(20.1.1(住民票の写し)、20.1.3(住民票の写し(世帯連記式))、20.1.4(住民票の除票の写し)、20.1.2(住民票記載事項証明書・住民票除票記載事項証明書)に関するもの)は、市が定める期間、手数料の有無を管理すること。	○	—	—	○					
機能要件	2 検索・照会・操作	2.1 検索	2.1.3 基本検索		0010088	個人や世帯を検索、選択後、該当者の1.1.1(日本人住民データの管理)及び1.1.2(外国人住民のデータの管理)のデータをCSV形式で出力する機能を備えること。	○	○	○	○					
機能要件	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.1 異動履歴照会		0010092	同一住民(再転入者等)を単位として複数の住民票・住民票の除票にわたって履歴を照会できること。その際、宛名番号による照会又は氏名、生年月日、性別及び住所(以下「4情報」という。)による照会のいずれにも対応できること。	○	○	○	○					
機能要件	2 検索・照会・操作	2.2 照会	2.2.3 文字コード照会等		0010529	転出証明書における二次元コードを読み取り、そこから得られた行政事務標準文字図形名から文字の照会ができること。	○	○	○	○					
機能要件	2 検索・照会・操作	2.3 操作	2.3.2 キーボードのみの画面操作		0010097	端末のセキュリティを確保しながら、キーボードのみでも画面操作ができること。	○	○	○	○					
機能要件	3 抑止設定	3.4 支援措置	—		0010121	支援の必要性について確認後、申出者に支援措置を開始する旨の通知を出力できること。	○	○	○	○					
機能要件	3 抑止設定	3.4 支援措置	—		0010122	支援の延長処理を実施後、申出者に支援措置を延長する旨の通知を出力できること。	○	○	○	○					
機能要件	3 抑止設定	3.4 支援措置	—		0010123	他の市区町村へ対象者情報を通知する際に使用する鑑文帳票を出力できること。	○	○	○	○					
機能要件	4 異動	—	4.0.7 方書入力補助		0010145	方書から住所地番を候補として選択できること。	○	○	○	○					
機能要件	4 異動	—	4.0.10 一括入力		0010153	現住所を直前に入力した別世帯の現住所から適用し、部屋番号のみを変更して入力できること。	○	○	○	×					
機能要件	4 異動	4.1 届出	4.1.0.2 届出日		0010159	法で定められた届出期間を経過して届出がなされた場合に、届出期間経過通知書を出力できること。	○	○	○	○					
機能要件	4 異動	4.1.3 転出	4.1.3.0.4 特例転入を利用した転出(オンラインによる転出届・転入(転居)予約)		0010205	申請管理機能から取得した転出届の情報を取り込んだ結果を示す更新結果リストを作成できること。	○	○	○	○					

住民記録システム

機能・帳票要件【第5.0版(令和6年3月28日版)】機能・帳票要件一覧

標準オプション機能ごとに費用がかかる場合、イニシャル/ランニング(年/月額)等条件を補足等に明記すること

※標準オプション要素が必要(○)の行のみが記入対象

要件種別	機能名称				機能ID	機能要件	実施区分			標準オプション要素 ○…必要 ×…不要	標準オプション 対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用 (円)	補足等
		中分類	小分類	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)			指定都市	中核市	一般市区町村						
機能要件	4	異動	4.1.3.1. 転入通知の受理	4.1.3.1.3 転入通知未着者一覧の作成		0010215	国内転出で削除したが、転入地区市区町村からの転入通知がない場合、転入通知未着者一覧を作成できること。	○	○	○	○				
機能要件	4	異動	4.2 職権	4.2.0.7. CSから受信した住民票コード照会通知の取込		0010238	CSから住民票コード照会通知を受信した場合、職員の手を介することなく自動で取込を行い、かつ、該当住民の戸籍の附票記載事項通知をCSに自動で送信できること。ただし、CSに自動送信する対象は、住民票コード照会通知に設定された4情報が完全に一致している住民に限ること。4情報の部分一致又は不一致(該当住民なし)の住民は、CSに自動送信せずに住民票コード照会通知取込エラー一覧表を作成し、職員が検知できること。また、取込の結果エラーとなったデータについて、手動によるCSへの戸籍の附票記載事項通知送信機能は不要とする。	○	○	○	○				
機能要件	4	異動	4.2 職権	4.2.0.7. CSから受信した住民票コード照会通知の取込	修正	0010553	CSから受信した住民票コード照会通知については「既存住基システム改造仕様書」に従い連携されるため、これを適切に処理できること。	○	○	○	○				
機能要件	4	異動	4.2 職権	4.2.0.8. CSから受信した住民票記載事項通知の取込		0010243	受信した通知に対する住民票記載事項通知取込一覧表を作成できること。	○	○	○	○				
機能要件	4	異動	4.2 職権	4.2.0.8. CSから受信した住民票記載事項通知の取込	修正	0010556	CSから住民票記載事項通知(法第9条第2項)を受信した場合、職員の手を介することなく自動で通知を取り込むことができること。その際、通知の内容や自動で処理されない文字化け、オーバーフロー等の対応を職員が確認し、修正できること。住民票記載事項通知から法第7条に基づく記載事項として記載する日本人氏名の振り仮名を自動で取り込んだ場合は、振り仮名公証フラグを自動的に設定できること。	○	○	○	○				
機能要件	4	異動	4.2 職権	4.2.0.8. CSから受信した住民票記載事項通知の取込		0010245	同一取込データ内に複数の通知(再送分等)がある場合は、最新のもので取込を行い、既に取り込んだ通知について再送信された場合、修正ができること。	○	○	○	○				
機能要件	5	証明	5.3 振り仮名・フリガナ	—	修正	0010558	住民票の写し(世帯連記式を含む。)、住民票の除票の写し、住民票記載事項証明書、住民票除票記載事項証明書、転出証明書、転出証明書に準ずる証明書及び住民基本台帳の一部の写し(閲覧用)の氏名(外国人住民のみ)、旧氏及び通称の項目は、それぞれの項目の内容の後に括弧書きでカタカナによるフリガナを記載するかどうかを選択でき、記載することを選択した場合、以下のように記載すること。 (例示については、シート「帳票関連項目等一覧」を参照)	○	○	○	○				
機能要件	7	連携	7.1.1 CS連携	7.1.1.3 カード管理状況		0010334	個人番号カード交付申請書及び個人番号カード再交付申請書をJ-LIS指定のフォーマットにて出力できること。申請書にはシステムで保持している対象者情報を出力できること。	○	○	○	×				
機能要件	7	連携	7.1.1 CS連携	7.1.1.3 カード管理状況		0010335	住民記録システムの異動情報から、必要な異動(券面)事項をカード券面プリンタに出力できること。 券面記載の対象とするカード類は、個人番号カード、在留カード及び特別永住者証明書とする。 出力する異動内容等の情報は、異動事由、当該届出の年月日、変更後の内容、職印の4項目とすること。 印字可能な残行数を指定する等により、印字文字サイズや印字行数を調整できること。	○	○	○	○				
機能要件	7	連携	7.1.1 CS連携	7.1.1.4 カード管理システム連携		0010339	個人番号カードの送付先情報のCSへの連携については、異動と連動した送付先情報を作成し、CSに自動送信されること。	○	○	○	○				
機能要件	7	連携	7.1.1 CS連携	7.1.1.4 カード管理システム連携		0010340	CSから送信される更新対象者のデータを住民記録システムと突合し、送付先情報を作成し、CSに送信すること。番号通知書類の送付先情報の作成において、現住所とは異なる居所を送付先として設定できること。	○	○	○	○				
機能要件	7	連携	7.1.1 CS連携	7.1.1.4 カード管理システム連携		0010341	送付先情報のCS送信履歴を検索・確認できること。	○	○	○	○				

住民記録システム

機能・概要要件【第5.0版(令和6年3月28日版)】機能・概要要件一覧

標準オプション機能ごとに費用がかかる場合、イニシャル/ランニング(年/月額)等条件を補足等に明記すること

※標準オプション要否が必要(○)の行のみが記入対象

要件種別	機能名称				機能ID	機能要件	実施区分			標準オプション要否 ○…必要 ×…不要	標準オプション対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用 (円)	補足等
		中分類	小分類	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)			指定都市	中核市	一般市区町村						
機能要件	7 連携	7.1.1 CS連携	7.1.1.4 カード管理システム連携		0010342	個人番号カード管理システムから受信した送付先情報突合結果通知において、突合結果区分が「再作成依頼」となっているものについて、送付先情報を作成し、CSに自動送信すること。また、突合結果区分が「交付取りやめ」となっているものについて、通知書が自動で作成できること。	○	○	○	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.1 本人通知	8.1.1 登録管理		0010362	「本人通知」の申出内容について、登録・管理できること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.1 本人通知	8.1.1 登録管理		0010363	登録期間が満了する者について、本人通知期間満了のお知らせを出力できること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.1 本人通知	8.1.1 登録管理		0010364	対象の証明書は、窓口で交付した「住民票の写し」「住民票の除票の写し」「住民票記載事項証明書」「住民票除票記載事項証明書」とし、証明書を発行する際に、交付記録として交付年月日時・交付請求者区分(本人、代理人、第三者)・証明書の種別・枚数の記録(登録)ができること。また、証明書発行後に修正(交付請求者の選択誤りを修正)ができること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.1 本人通知	8.1.2 画面表示		0010365	「本人通知」の事前登録者の住民票の写し等が交付される際、画面確認できること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.1 本人通知	8.1.3 通知書出力		0010366	証明書発行履歴を基に本人あて又は申請者あての住民票の写し等交付通知書(発行日・請求者区分・証明書種別・枚数)を出力できること。 なお、出力条件として、「本人通知の事前登録者への交付」、「本人通知の事前登録者への交付(申請者が本人の交付記録は除く。）」、「事前登録に関わらず申請者情報(第三者への交付や委任状による交付)による判定」を選択できること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.1 更新異動者リスト及び案内作成		0010367	指定した更新対象年月日及び年齢に該当する特別永住者について、更新異動者リスト(有効期限を含む。)と案内を作成すること。	○	○	○	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.1 更新異動者リスト及び案内作成		0010368	更新年月日を経過した特別永住者について(自動的に)定期的に更新案内が作成されること。	○	○	○	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.1 更新異動者リスト及び案内作成		0010369	有効期限の入力漏れがあれば、対象者を把握できること。	○	○	○	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.1 更新異動者リスト及び案内作成		0010370	指定都市においては、更新異動者リストを行政区単位で分割できること。	○	—	—	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.2 申請受理処理		0010371	特別永住者証明書有効期間更新申請書及び特別永住者証明書再交付申請書を出力できること。	○	○	○	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.2 申請受理処理		0010372	申請を行った者について、申請受理状態にし、特別永住者証明書交付予定通知書・受領書を出力できること。受領書については、再出力できること。また、誤って受理処理を行った者について、取消しができること。項目ごとに取消前と取消後が印字された確認票を出力できること。	○	○	○	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.2 申請受理処理		0010373	出入国在留管理庁から特別永住者証明書を接受した者について、交付待ち状態にすること。項目ごとに変更前と変更後が印字された確認票を出力できること。	○	○	○	○					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.2 申請受理処理		0010374	出入国在留管理庁通知を取り込むことができ、項目ごとに変更前と変更後が印字された確認票を出力できること。	○	○	○	○					

住民記録システム

機能・帳票要件【第5.0版(令和6年3月28日版)】機能・帳票要件一覧

※標準オプション要件が必要(○)の行のみが記入対象
標準オプション機能ごとに費用がかかる場合、イニシャル/ランニング(年/月額)等条件を補足等に明記すること

要件種別	機能名称				機能ID	機能要件	実施区分			標準オプション要件 ○…必要 ×…不要	標準オプション 対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用 (円)	補足等
		中分類	小分類	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)			指定都市	中核市	一般市区町村						
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.2 申請受理処理		0010375	出入国在留管理庁あてに市町村通知を発出後、項目ごとに変更前と変更後が印字された確認票を出力できること。同時に交付済の状態にすること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.2 申請受理処理		0010376	返納された特別永住者証明書について、返納入力ができること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.2 申請受理処理		0010377	交付予定期間に特別永住者証明書を受領に來ない場合に、不交付返戻情報を入力できること。	○	○	○	×					
機能要件	8 標準オプション機能	8.2 特別永住者	8.2.3 更新予定数調査		0010378	有効期限の支所別(区役所別)、年度別集計表を作成できること。現年度と次年度について、有効期限の支所別、月別集計表を作成できること。	○	○	○	×					
機能要件	9 パッチ	9.2 抑止対象者	—		0010386	一覧表を支所単位で分割できること。	○	○	○	×					
機能要件	9 パッチ	9.7 住所一括変更	—		0010398	以下について対応できること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
機能要件	10 共通	10.3 操作権限管理	—		0010418	組織・職務・職位等での操作権限を設定できること。	○	○	○	○					
機能要件	10 共通	10.3 操作権限管理	—		0010419	操作権限一覧表で操作権限を設定できること。	○	○	○	○					
機能要件	10 共通	10.3 操作権限管理	—		0010420	シングル・サイン・オンが使用できること。	○	○	○	○					
機能要件	10 共通	10.7 印刷	—		0010435	大量印刷ができること。	○	○	○	○					
機能要件	10 共通	10.7 印刷	—		0010436	住民基本台帳の写し(閲覧用)の印刷を行うため、高速印刷用プリンタで印刷できること。	○	○	○	×					
機能要件	10 共通	10.7 印刷	—		0010437	必要に応じて、指定期間中に含まれる以下の帳票を、帳票ごとに一括出力できること。出力する帳票は実行時に選択できること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	×					
機能要件	10 共通	10.8 CSV形式のデータの取込	—	修正	0010564	異動処理又は証明書の発行処理を行う際、CSV形式で提供された以下のデータを取り込むこと。その際、任意の方法でCSV形式になったデータを取り込むことができればよい。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
機能要件	10 共通	10.8 CSV形式のデータの取込	—		0010440	CSV形式に変換した在留カード及び特別永住者証明書のICチップ内にある券面情報を取り込み、1.1.2(外国人住民データの管理)に規定する項目のうち、当該CSVデータに該当する項目に自動入力ができること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	—	20.0.1 様式・帳票全般		0010449	契印運動機等に使用する場合、バーコードを印字できること。証明書の上部又は左余白にとじ代(15mm程度)を備えることができること。	○	○	○	○					
機能要件	—	—	20.0.1 様式・帳票全般		0010450	以下の様式・帳票について、出力できること。 (帳票一覧・レイアウトExcelを参照)	○	○	○	○					

住民記録システム

機能・帳票要件【第5.0版(令和6年3月28日版)】機能・帳票要件一覧

標準オプション機能ごとに費用がかかる場合、イニシャル/ランニング(年/月額)等条件を補足等に明記すること

※標準オプション要否が必要(○)の行のみが記入対象

要件種別	機能名称				機能ID	機能要件	実施区分			標準オプション要否 ○…必要 ×…不要	標準オプション対応可否	対応内容	対応できない場合の代替策	対応費用 (円)	補足等
		中分類	小分類	改定種別 (直前の版から改定した項目の種別)			指定都市	中核市	一般市区町村						
様式・帳票要件	—	20.1 住民票の写し等	20.1.1 住民票の写し	修正	0010570	住民票の写し(世帯連記式を含まない。)に以下の項目を記載すること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.1 住民票の写し等	20.1.3 住民票の写し(世帯連記式)	修正	0010572	住民票の写し(世帯連記式)に以下の項目を記載すること。 (シート「項目詳細一覧」を参照)	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.1 住民票の写し等	20.1.3 住民票の写し(世帯連記式)		0010534	必要に応じて、別紙として通称の記載及び削除に関する事項を出力できること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.3 転出証明書等	20.3.1 法第24条の2第3項の規定に基づく通知がされた場合の転入届/転居予約を利用した転居届		0010485	法第24条の2第3項の規定に基づく通知がされた場合の転入届又は転居予約を利用した転居届について、別紙の帳票一覧・レイアウトに示すレイアウトに従い、実装必須機能に示した項目をCSV形式によりデータ出力できること。 (帳票一覧・レイアウトExcelを参照)	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.4 住民票コード通知票等	20.4.1 住民票コード通知票		0010493	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.4 住民票コード通知票等	20.4.2 住民票コード変更通知票		0010497	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.4 住民票コード通知票等	20.4.3 住民票コード修正通知票		0010501	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.5 その他	20.5.1 支援措置期間終了通知		0010504	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.5 その他	20.5.2 世帯主変更通知書		0010507	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.5 その他	20.5.3 世帯主変更依頼通知書		0010510	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.5 その他	20.5.4 住民異動届受理通知		0010513	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.5 その他	20.5.7 住居表示決定通知書		0010519	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					
様式・帳票要件	—	20.5 その他	20.5.8 区画整理に伴う住所変更通知		0010522	旧氏又は通称が住民票に記載されている者について、氏名に当該旧氏又は通称を併記すること。	○	○	○	○					